

キラルリン酸触媒の開発と 不斉触媒反応への展開

秋山 隆彦 先生

学習院大学理学部 教授



日時：平成31年1月11日（金） 15:30～

場所：化学生命科学研究所 R1棟 第一会議室

近年、有機小分子が高い不斉触媒能を有することが見出され、「有機分子触媒」として大きな注目を集めています。秋山先生は、(R)-ビナフトール由来の環状キラルリン酸ジエステルが、キラルブレンステッド酸触媒として優れた不斉触媒能を有する事を2004年に見出し、その後様々な不斉触媒反応へと展開しておられます。本講演では、キラルリン酸の開発の経緯と、最近の進展について紹介していただきます。